

ロドコッカス属由来のエンドグリコセラミダーゼ II、組換え

Cat. No. NATE-0210

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

酵素学において、エンドグリコセラミダーゼ (EC 3.2.1.123) は、次の化学反応を触媒する酵素です：オリゴグリコシルグルコシルセラミド + H₂O ⇌ セラミド + オリゴグリコシルグルコース。したがって、この酵素の二つの基質はオリゴグリコシルグルコシルセラミドと H₂O であり、その二つの生成物はセラミドとオリゴグリコシルグルコースです。この酵素は加水分解酵素のファミリーに属し、特に O- および S- グリコシル化合物を加水分解するグリコセラミダーゼ II の構造およびメカニズムの分析を調査する研究にも使用されました。

用途

Rhodococcus sp. 由来のエンドグリコセラミダーゼ II は、液体クロマトグラフィーおよび質量分析法を用いて、グリコスフィング脂質由来のグリカン構造異性体の分化を評価する研究に使用されました。*Rhodococcus sp.* 由来のエンドグリコセラミダーゼ II は、エンドグリコセラミダーゼ II の構造およびメカニズムの分析を調査する研究にも使用されました。

別名

EC 3.2.1.123、エンドグリコセラミダーゼ；EGCase；グリコシル-N-アセチルスフィンゴシン 1,1-β-D-グルカノヒドロラーゼ、オリゴグリコシルグルコシルセラミドグリコヒドロラーゼ；オリゴグリコシルグルコシル (1↔1)セラミドグリコヒドロラーゼ

製品情報

種

ロドコッカス属

由来

大腸菌

形態

20 mM アセテートナトリウムバッファー (pH 6.0) 中に、0.2% BSA および 0.1% Lubrol PX を含む溶液。

EC番号

EC 3.2.1.123

CAS登録番号

105503-61-5

単位定義

1ユニットは、37°C、pH 5.0で1分あたり 1μmol のアジアロ-GM1 を加水分解します。

保管・発送情報

保存方法

-20°C